# 日米合作 ブロードウェイミュージカル『RENT』

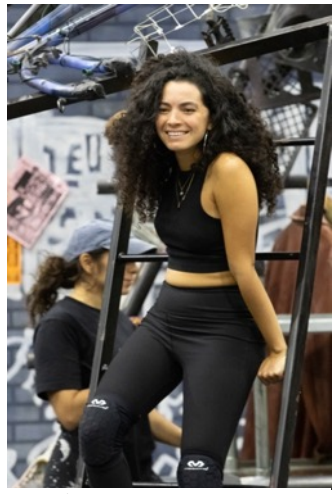
## 稽古場レポート＆演出家コメントが到着！
## 8 月 21 日(水）から東京・大阪にて上演。

8 月 21 日から東京・大阪で上演する日米合作 ブロードウェイミュージカル『RENT』。NY イースト・ヴィレッジに生きる若者たちの姿をビビッドに描き、ピュリツァー賞やトニー賞などに輝いた、ロック・ミュージカルの金字塔でもある「RENT」は、ブロードウェイでは 2008 年 9 月まで、12 年にわたってロングラン上演を行い、計 5124 公演を記録。2006 年に映画化もされた同作。これまで来日していたツアーカンパニーとは異なり、この日本で 1 から作り上げる今回の日米合作版。1 ヶ月に渡り行われている稽古場からレポートをお届けします！

演出家トレイ・エレットからは今回のカンパニーについてのコメントも到着しました。

アメリカから届いたセットが仮組みされ、交わされる言葉は全て英語による稽古場は、ニューヨーク・イーストヴィレッジの雰囲気を醸し出している。この日は、キャストほぼ全員による「Happy New Year B」「Rent」「La Vie Boheme」「Big Bells」、そしてマーク・ロジャー・ベニー・エンジェル・コリンズによる「You'll See」と、休憩をはさみながら進んでいく稽古の模様を見つめることとなった。

演出の Trey Ellett が「OK, Everybody! Let's Go!」と声をかけ、「Happy New Year B」がスタート。楽曲のフレーズに対応してキャスト各人がどのように動き、どのような仕草をするか、演出助手、あるいは Trey 自身が細かく指示していく。その様子は、もちろん皆集中していながらも、どこか和やか。Trey が示した動作にミミ役の Chabely Ponce が「Trey, that's great!」と応じて皆が笑顔になった一コマなどに、それが表れていたように思う。


ミミ役：Chabely Ponce

マーク役：山本耕史　ロジャー役：Alex Boniello

マーク役の山本耕史とロジャー役の Alex Boniello に対しても、その場を去ろうとするロジャーの腕をマークがつかんで止める時のふたりの位置取りや、腕のどこをつかむのか、腕をつかまれたらどう動くのか、Trey が実演。山本と Alex も何回か繰り返すうちに動きがぴったりとかみ合い、Trey は「Good!」とサムズアップ。 山本について、Trey は「こちらが言ったことをすぐにできるようになる」と言っていたが、そうした吸収の速さが伝わってきた。

「Rent」では、マークが「Power of love!」と発すると一気に全員のアクションが加速。それぞれの動きを繰り返し確認しながら、マークとロジャーが額を合わせる姿が印象的なサビまで、1 曲を通す。何度も繰り返し行う稽古だけに、さすがにフルパワーのボリュームではないにしても、キャスト全員が声を重ねた時の音圧には圧倒される。

「La Vie Boheme」の開始前にはキャスト各々が衣裳のコートを羽織って待機。その時コリンズ役の Aaron A. Harrington が自分のパートを口ずさんでいたのだが、低音の響きがあまりに素晴らしく、耳を奪われた。音域の広さ、声量の豊かさも相まって、彼の歌声はこの公演の大きな魅力のひとつではないだろうか。エンジェル役の Jordan Dabson もファルセットが艶やかで、チャーミングな役どころにぴったりの芝居に加えて華やかさもある。コリンズ＆エンジェルのカップルには、舞台上でぜひ注目してほしい。

コリンズ役：Aaron A. Harrington
エンジェル役：Jordan　Dabson

「Big Bells」はアンサンブルの絶妙なハーモニーから始まり、各パートが徐々に重なって最後にはひとつになる。あまりにエモーショナルで、心が揺さぶられずにはいられない。ジョナサン・ラーソンの生んだ楽曲の素晴らしさをあらためて実感する楽曲で、Trey が「Good job guys, very good!」と言ったことも納得だ。

「You'll See」ではロジャー役の Alex、ベニー役の Aaron James McKenzie の動きを中心に進め、この日の稽古は終了。「オツカレサマデシタ！」とにこやかに帰っていくキャストの笑顔がまぶしかった。

限定された場面の稽古だったが、これからどんどんレベルアップしていくことがわかる。この明るくクリエイティビティーあふれる稽古場であれば、よい公演にならないわけがない。舞台の幕が上がり、そして千秋楽を迎えるまで、彼らは進化・深化し続けることだろう。

text：金井まゆみ photo：岩村美佳

## 演出家：Trey Ellett コメント

稽古はとても順調で、予定よりも先に進んでいます。山本耕史さん、Crystal Kay さんをはじめキャストは皆とても才能にあふれていて、何事もすっと頭に入っていく。今とてもハッピーな状態ですよ。

耕史さんは、以前は日本語でマークを演じて、今回は英語で演じている。２か国語で演じるなんていったいどうすればできるんだろうと、私自身不思議に思うくらいの素晴らしさです。とてもいい動きをされる俳優だと思いますし、シンガーとしてもダンサーとしても大変な才能を持っている。非常に印象的ですし、とても感動しています。

今回は MIX キャストとして日本とアメリカの俳優が共に『RENT』を演じていますが、稽古が始まるとあっという間に皆が仲良くなりました。とても楽しい雰囲気ですし、『RENT』のテーマとも相まって、皆の間の絆も感じられる。順調に初日を迎えられるだろう、という予感がしています。

＜公演概要＞

**【公演名】日米合作 ブロードウェイミュージカル『RENT』**

脚本・作曲・作詞：ジョナサン・ラーソン

演出：トレイ・エレット　初演版演出：マイケル・グライフ

振付：ミリ・パーク　初演版振付：マーリス・ヤービィ

音楽監督：キャサリン・A・ウォーカー

出演：山本耕史、Alex Boniello、Crystal Kay、Chabely Ponce、Jordan Dobson、Leanne Antonio
Aaron A. Harrington、Nasia Thomas、Aaron James McKenzie ほか

※全編英語上演（日本語字幕あり）

【開催日/会場】
＜東京公演＞2024 年 8 月 21 日(水)～9 月 8 日（日）合計 23 公演
会場：東急シアターオーブ（渋谷ヒカリエ 11F）　https://theatre-orb.com

＜大阪公演＞2024 年 9 月 11 日(水)～9 月 15 日（日）合計 7 公演
会場：Sky シアターMBS　（JP タワー大阪 6 F）　https://stm-mle.jp

【チケット料金（税込・全席指定）】
S 席 16,500 円、A 席 12,500 円、B 席 9,500 円、エンジェルシート 8,000 円
＊注意事項は公式 HP をご確認ください。

公式 HP＝https://rent2024.jp

【お問い合わせ】
＜東京公演＞キョードー東京 0570-550-799（平日 11:00-18:00/土日祝 10:00-18:00）
＜大阪公演＞梅田芸術劇場 06-6377-3800（10:00～18:00）